

平成23年度 青少年健全育成事業

夢プラン21事業報告書



鳥栖市・夢プラン21実行委員会

はじめに

鳥栖市では、次世代を担う子ども達が地域の人々の支援を受けながら夢をかなえるプロセスを経験することによって、充実感、達成感を得るという形で、健やかな成長を支援すると共に、希薄化する世代間交流や地域交流につなげようと、平成17年度から青少年健全育成事業「夢プラン21」を実施しています。

7年目となる今回は、小・中学生からあわせて95件の応募がありました。今年度は「鳥栖市の歌を作って、大勢の人たちと歌いたい」の夢を採択し、夢実現にむけて子ども達の活動をサポートする実施団体として「てだすけ隊」を募集したところ、(社)鳥栖青年会議所から応募があり、当団体の協力のもと実施されました。

この冊子は、その活動報告をまとめたものです。青少年健全育成への取り組みや、世代間交流、地域間交流の活性化に向けて活動する方々の参考にしていただいて、「みんなで築く市民協働のまちづくり」へとつながっていく足掛かりになることを願います。

目次

| | ページ |
|------------------------------------|-----|
| 1. 青少年育成事業「夢プラン21」事業概要 | 2 |
| 2. 夢プラン21実行委員会審査経過 | 3 |
| 3. 採用された夢 | 3 |
| 4. 「鳥栖市の歌を作って、大勢の人たちと歌いたい」事業経過概要 | 4 |
| 5. 「鳥栖市の歌を作って、大勢の人たちと歌いたい」協力事業経過概要 | 6 |
| 6. 夢プラン21事業を終えて | 9 |
| 7. 資料 | |
| (ア) 夢プラン21実行委員会概念図 | 11 |
| (イ) 夢プラン21実行委員会委員名簿 | 12 |
| (ウ) 実績報告書(写真集) | 13 |
| (エ) 虹の橋の向こうへ(歌詞) | 16 |

青少年健全育成事業『夢プラン21』23年度事業概要

■ 趣旨

次世代を担う子ども達が地域の人々の支援を受けながら子ども達の「夢」を実現するプロセスを通じて充実感や達成感を得ることによる、健やかな成長を支援するとともに、この事業により希薄化する世代間交流や地域交流の活性化につなげる。

子どもから応募があった夢を、子ども夢審査委員会・実行委員会で審査決定後、市民協働の視点から実施団体である「てだすけ隊」を公募し、子どもの夢実現のため、市民活動団体等が主体となって支援を行う。

■ 事業概要

子どもたち（小4～中学生）の実現したい夢を募集

夢プラン21子ども夢審査委員会による夢の審査

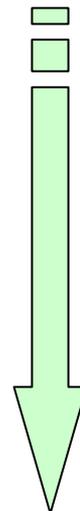
夢プラン21実行委員会による審査

実施予定の夢選定、実施団体「てだすけ隊」募集

実施する夢及び「てだすけ隊」の決定

てだすけ隊への事業補助金交付
・ 子ども達との計画・準備・実現→事業実施

平成23年度夢プラン21の事業報告



主 催：夢プラン21実行委員会・鳥栖市
「夢プラン21実行委員会」→夢の審査及び実施団体決定・支援
子ども夢実現隊+てだすけ隊→事業実施

期 間：平成23年度中

事 業 費：50万円（総額）

■ 夢の選考基準

期 間：原則年度内に実現できるもの

場 所：鳥栖市内で実現できるもの

経 費：50万円を限度に実現できるもの

上記以外の選考基準：

- ・ アドバイスを受けながら、子ども達が自主的に考えて実現できるもの
- ・ 子供たちが集団で参加できるもの
- ・ 独創的でこれまで夢プラン21で実現できていないもの
- ・ 社会参加により社会の制度や常識を習得できるもの



■ 期待する効果；

- 子どもたちが自分達の夢を実現する過程における社会との関わりを深める充実感や達成感を得ることによる、子ども達の自主性、協調性の育成
- 市民活動団体の社会貢献活動参加の促進と市民活動団体等の育成支援
- 大人と子どもの世代間交流の実現、また、子どもと大人が協力し、夢を実現することによる市民協働によるまちづくりへの意識付け
- 地域や市民活動団体等の参加による地域活動の活性化と市民協働のまちづくりの実現

夢プラン21 実行委員会審査経過

| 期 日 | 会 議 等 | 概 要 |
|-------------------------|------------------------|---|
| 平成23年 4月1日～ 4月22日 | “夢”の応募 | 小学生から83件、中学生から12件、計95件の応募を受付ける。 |
| 5月11日 | 子ども夢審査委員会 | 子どもの視点で ①やる気が感じられる ②いろいろな人が関わられる ③計画性がある の3点について点数付けをし、夢をランク付けする。 |
| 5月16日 | 第1回実行委員会 | 子ども夢審査委員の絞込み結果と実行委員の審査資料を基にてたすけ隊を募集する夢の検討。 |
| 5月31日 | 第2回実行委員会 | 子ども達への聞き取り結果をもとにてたすけ隊を募集する1件の夢を決定。 |
| 6月1日 ～ 6月30日 | 「てたすけ隊」の募集 | |
| 7月6日 | 「夢プラン21」採用決定通知書 交付式 | 採用された1件の夢を応募した子ども達へ採用決定通知書を交付。ならびに協力依頼書を子どもたちへ交付。 |
| 平成24年 2月15日 | 第3回実行委員会 | |

採用された夢

| 夢 概 要 | 夢実現隊 | てたすけ隊 | 事業実施内容 |
|---|-------|-----------------|---|
| 【鳥栖市の歌を作って、大勢の人たちと歌いたい】 明るく元気な歌を作ってみんなで大合唱して、東日本の被災者と鳥栖市を元気にしたい。 | 鳥栖中学校 | 社団法人 鳥栖青年会議所 | 鳥栖中学校の子どもたちと共に、鳥栖市の歌を製作し、大勢の人たちを集めて大合唱を行なう。 |

映像製作協力という形で採用された夢

| 夢協力概要 | 夢実現協力隊 | てたすけ協力隊 | 事業実施内容 |
|--------------------------------------|-----------------|------------------------------|--|
| 【鳥栖市のCMを作りたい】 鳥栖市のすばらしさをみんなに伝えたい。 | 弥生が丘小学校 6年2組 | 九州龍谷短期大学 映像・放送コース 学生有志 | 【鳥栖市の歌を作って、大勢の人たちと歌いたい】について、鳥栖市のすばらしいところを盛り込んだ歌のプロモーションビデオを製作する。 |

夢プラン21「鳥栖市に歌を作って、大勢の人たちと歌いたい」事業経過概要

活動期間：平成23年7月～平成24年3月
 子ども夢実現隊：鳥栖中学校（夢プラン21実現隊）
 てだすけ隊：社団法人鳥栖青年会議所

1. 作業工程

| 作業日程・場所等 | 作業内容 |
|-------------------|---|
| 7月11日 鳥栖中学校 | どんな歌詞を作るかについての話し合い |
| 7月15日 鳥栖中学校 | 歌詞募集用紙作成（鳥栖市内小中学校配布） |
| 8月19日 鳥栖中学校 | 歌詞選定作業（1回目） |
| 8月29日 鳥栖中学校 | 歌詞選定作業（2回目） |
| 9月2日 鳥栖中学校 | 歌詞選定作業（3回目） |
| 9月7日 | 「ケイタク」へ歌詞の原案送付 |
| 10月24日 鳥栖中学校 | 「鳥栖市の歌」デモ音源確認 |
| 11月4日 中央公園 | はっぴとすビジョン「テレビ広報とす」収録 ハートライトフェスタ 2011 での合唱参加お願いPR |
| 11月4日 サガンドリームス | 鳥栖市の歌をスタジアムで流してもらうようお願い |
| 11月8日 鳥栖市役所 | 鳥栖市の歌プロモーションビデオ撮影 完成した「鳥栖市の歌」ケイタクから子どもたちへの授与式 |
| 11月18日 小鳩保育園 | 保育園の園児に「鳥栖市の歌」PRに行く |
| 11月20日 虹の橋下周辺 | サガン鳥栖ホームゲーム開催時前（北九州戦）に虹の橋下周辺で、ハートライトフェスタ 2011 での合唱参加お願いPRビラ配り |
| 11月30日 鳥栖中学校 | サガテレビ「かちかちワイド」生中継収録。（合唱部協力） ハートライトフェスタ 2011 での合唱参加お願いPR |
| 12月1日 プレスポ鳥栖 | 「はっぴとすワイド」生収録。（合唱部協力） ハートライトフェスタ 2011 での合唱参加お願いPR |
| 12月3日 中央公園 | ハートライトフェスタ 2011 点灯式イベント ケイタクと「虹の橋の向こうへ」合唱 |

2. 反省点

- みんなで歌詞作りをするときは、1人1人が意見を出してそれをまとめることができたので良かったです。しかし、ステージ上やテレビ収録の時には、つい興奮してしゃべったり騒いだりしてしまいました。
- きちんと台本を覚えておくべきだったと思いました。
- 歌詞作りの時に、もっと意見を出せば良かったと後悔しています。そしたら、「虹の橋の向こうへ」に愛着がわき、もっといい思い出になったと思いました。
- 初めのうちはみんなばらばらだったけど、自然と全員が友達のようになってきて、「実現隊」になって良かったと思いました。
- 人に伝えることの難しさを知りました。そして、何か一つのことをやろうとするときに、大変な計画や労力、協力者が必要なことがわかりました。

3. 夢プラン21への意見

- これからも、ずっと夢プラン21を続けて、多くの人の夢を叶えてほしいです。
- 夢プラン21は、私たち子どもの夢を叶えてくれる最高のプランだと思います。夢をもって生きることの大切さを感じました。鳥栖に住んでいて良かったと思える事業の一つだと思います。
- せっかく出来た「鳥栖市の歌」なので、いろんな機会で紹介したり歌ったり出来ればいいと思います。是非お願いします。

4. 夢に取り組んだ感想

- 鳥栖の歌が出来上がったとき、「鳥栖らしくてすごくいい曲だ」と思ったと同時に、「このすばらしい曲を早くみんなと歌いたい」と思いました。作詞作曲をしてくださったケイタクさん、いつも協力してくださった青年会議所や市役所の方々、ハートライトフェスタで夢実現のために一緒に歌ってくださった方々、たくさんの方々の協力が一つになったから、鳥栖の歌が完成し、大勢の人たちと歌うことが出来たのだと思います。たくさんの人たちに「ありがとうございます」と伝えたいです。夢プラン21を通して、夢を持つことの大切さや協力することの大切さを学びました。これから、鳥栖の歌をもっと多くの方に聴いてもらい、みんなで歌っていけたらいいと思います。
- 「まどか」の背中を押して、ともにゴールできてうれしかったです。ハートライトフェスタでは、たくさんの方が歌ったり手拍子をしたりしてくれました。1人の夢が大きく広がったような気がしました。皆さんの協力のおかげで、こんな大きな達成感を味わうことが出来ました。この感謝の気持ちをどう伝えたらいいのかわかりません。とにかく、ありがとうございます。
- プロモーションビデオにビラ配り、テレビの生出演と、これまでにない経験をたくさんさせてもらいました。どれも一生忘れない思い出です。しかし、私が一番うれしかったのは、ハートライトフェスタで、福島県から避難してきたという小学生と一緒にステージに上がったことです。たった1人だったけど、被災地の人とともに歌うことが出来て、今回の目標が達成できたように思います。彼女が中学生になるときは、私はとっくに卒業しています。でも、彼女の笑顔も一生忘れないと思います。夢プラン21を支えてくださった方々にありがとうございますと言いたいです。そして、この歌をもっと多くの人に知ってもらうためにどうすればよいか。私も考えていきたいと思っています。

夢プラン21「鳥栖市に歌を作って、大勢の人たちと歌いたい」協力事業経過概要

活動期間：平成23年7月～平成24年3月
 夢実現協力校：弥生が丘小学校6年2組
 てだすけ協力隊：九州龍谷短期大学 放送・映像コース学生有志

1. 作業工程

| 作業日程・場所等 | 作業内容 |
|-------------------|--|
| 7月21日 九州龍谷短大 | 九州龍谷短大へ行き、プロモーション製作について打ち合わせ |
| 9月2日 弥生が丘小学校 | 平成17年度夢プラン21において田代中学校が製作した鳥栖市のCMと鳥栖市の映像を視聴 |
| 9月9日 弥生が丘小学校 | プロモーションビデオに取り入れたい映像についてのアンケート用紙配布 |
| 9月16日 弥生が丘小学校 | アンケートを集約 |
| 10月19日 弥生が丘小学校 | スケジュール等について事務局と打ち合わせ |
| 11月3日 九州龍谷短大 | プロモーション製作について打ち合わせ 撮影（市民公園、サンメッセ鳥栖等市内各所） |
| 11月6日 鳥栖市内 | 撮影（ベストアメニティスタジアム周辺） |
| 11月8日 弥生が丘小学校 | 撮影（弥生が丘小学校運動場にて6年2組全員で） |
| 11月8日 鳥栖市役所 | 鳥栖市の歌プロモーションビデオ撮影 完成した「鳥栖市の歌」ケイタクから子どもたちへの授与式 |
| 11月12日 鳥栖市内 | 撮影（鳥栖高校・JR鳥栖駅前等） |
| 11月20日 虹の橋 | 撮影（虹の橋・JR鳥栖駅前） |
| 11月30日 弥生が丘小学校 | 撮影（弥生が丘小学校6年2組授業風景） |
| 12月3日 中央公園 | ハートライトフェスタ2011点灯式イベント ケイタクと「虹の橋の向こうへ」合唱 |
| 12月10日 サンメッセ鳥栖 | 撮影（サンメッセ鳥栖等） |

2. 反省点

- ・あんまりいいアイデアが出ずに、九州龍谷短大の方に任せてしまいました。
- ・ハートライトフェスタの前に歌をちゃんと覚えていなかったのが、少し間違えてしまいました。
- ・協力したかったのですが、土・日を中心に撮影が多く行われたので、あんまり参加できませんでした。

3. 夢プラン21への意見

- ・いい体験ができ地域も活性化すると思うので、これからも是非続けてほしいです。
- ・やっている時・作り終えた時などに達成感をたくさん感じることができたので、この夢プラン21は続けてほしいです。

4. 夢に取り組んだ感想

- ・ハートライトフェスタでは、たくさんの方と歌うことができ感動しました。
- ・たくさんの方の力を借りて出来たので、とても心に残りました。
- ・九州龍谷短大の方や鳥栖中学校の1年生、市役所…などとの交流などもあり、とても楽しくて勉強になりました。とてもいい体験ができ、九州龍谷短大と市役所の方にはとても感謝しています。
- ・初めてのことが多くて緊張したけど、楽しかったです。
- ・みんなと協力して何かを作ることは、一生思い出に残るものだと分かりました。
- ・いろんな人に助けをもらいながら出来た映像と歌が、みんなに元気を与えてくれればいいなと思います。
- ・「鳥栖市の歌を作って、大勢の人たちと歌いたい」という夢を叶えるために始めた夢プラン21、次はどんなことがあるのか、来るのかと毎回楽しみだったです。



1. 反省点

- ・ステージ上のスペースの問題により、子どもたちの人数の制限をしなければならなかったのが残念でした。
- ・時間的な問題があり、広報活動が思うようにいかなかったことです。

2. 夢プラン21への意見

- ・素晴らしい事業だったと思います。ぜひ、毎年行っていただきたいと思っております。ただ、もう少し予算があれば、広報等もっと様々な形で動く事が出来たのではないかと思います。

3. 感想

- ・サガン鳥栖や、メディア等様々な団体にご協力いただき、非常にいい形で「鳥栖の歌」を広めることが出来たと思っております。
 - ・12月の発表で終わりではなく、今後も引き続き広めていきたいと思っております。サガン鳥栖のホームの試合前や、様々な場所で「鳥栖の歌」が流れるようになればと思っております。
- いろいろとご迷惑をおかけしましたが、ありがとうございました。



夢プラン 21 事業を終えて

今年度で「夢プラン 21」も 7 年目を迎えることができました。

今年度選定した「鳥栖市の歌を作って、大勢の人たちと歌いたい」の事業は、東日本大震災で被災された方々に対する支援に関する夢、その中でも、なんらかの形で元気を届けたいという夢の応募が多いなかで、積極性・協働性・実現性において点数化したところ、子ども審査委員においても実行委員の中でも上位にランクされていました。

また、鳥栖市の歌を作ることで、鳥栖のよさをいろんな人に発信したいという熱い思いに答えて、(社)鳥栖青年会議所からてだすけ隊の応募があり、実現に向けてスタートしました。

「鳥栖市の歌を作って、大勢の人たちと歌いたい」は、鳥栖中学校 1 年生の夢でした。鳥栖市の歌を作り、広い場所で大勢の人たちといっしょに歌うことができれば、みんな元気になると思い、そしてテレビやラジオを通じて、東日本大震災で被災された人たちに聞いてもらうことで、元気になればということでした。

「鳥栖市の歌」は、歌詞を市内の小中学校から募集、アコースティックギターユニット「ケイタク」に作詞協力、そして作曲を依頼してできあがりしました。さらに鳥栖商工会議所青年部の皆さんの協力もあって「ハートライトフェスタ 2011」の点灯式のイベントとして、この歌の大合唱を実現することも出来ました。当日は、優しい光に包まれた会場に、子どもたち、そして集まった観客の皆さんの歌声が響きわたりました。また、震災の影響で鳥栖に引っ越して来ている女の子もステージ上でいっしょに歌うことが出来、今回の夢が叶えられたのではないかと思います。

今回の夢プラン 21 では新たな試みも行いました。残念ながら採用とはなりませんが、「鳥栖市の CM を作りたい」の夢を考えてくれた弥生が丘小学校 6 年生に映像製作の協力をお願いし、さらに龍谷短大・映像放送コースの皆さんをてだすけ隊の協力団体としてお願いして「鳥栖市の歌」のプロモーションビデオの製作も行いました。

弥生が丘小学校 6 年生出演の映像をメインに、市内のいろんな人たちにも撮影協力をお願いして、観光名所を盛り込んだすばらしいプロモーションビデオが出来上がりました。

夢プラン 21 事業は、市民協働のまちづくりの一翼を担う形へと変貌を遂げ続けていきます。自分達の住む地域で様々な方たちに支援してもらいながら夢を実現していくプロセスは、自分達だけで出来上がってしまう夢よりも深く子ども達の心の中に思い出として刻まれることでしょう。また、関わった大人達の胸にも達成感に満ち溢れた子ども達の笑顔や「ありがとう」の感謝の言葉が深く刻まれることでしょう。こうした世代間交流を行いながら夢の実現を図ることは、人と人とのつながりが薄れつつある地域に活気をもたらし、自然とおかげさま、おたがいさまの気持ちがあふれる地域へとつながり、様々な地域課題解決を達成していくまちへと発展していくのではないのでしょうか。

最後になりましたが、この事業にご協力いただきました多くの企業・団体・ボランティアの方々・市民の皆様に対しこの場を借りましてお礼申し上げます。

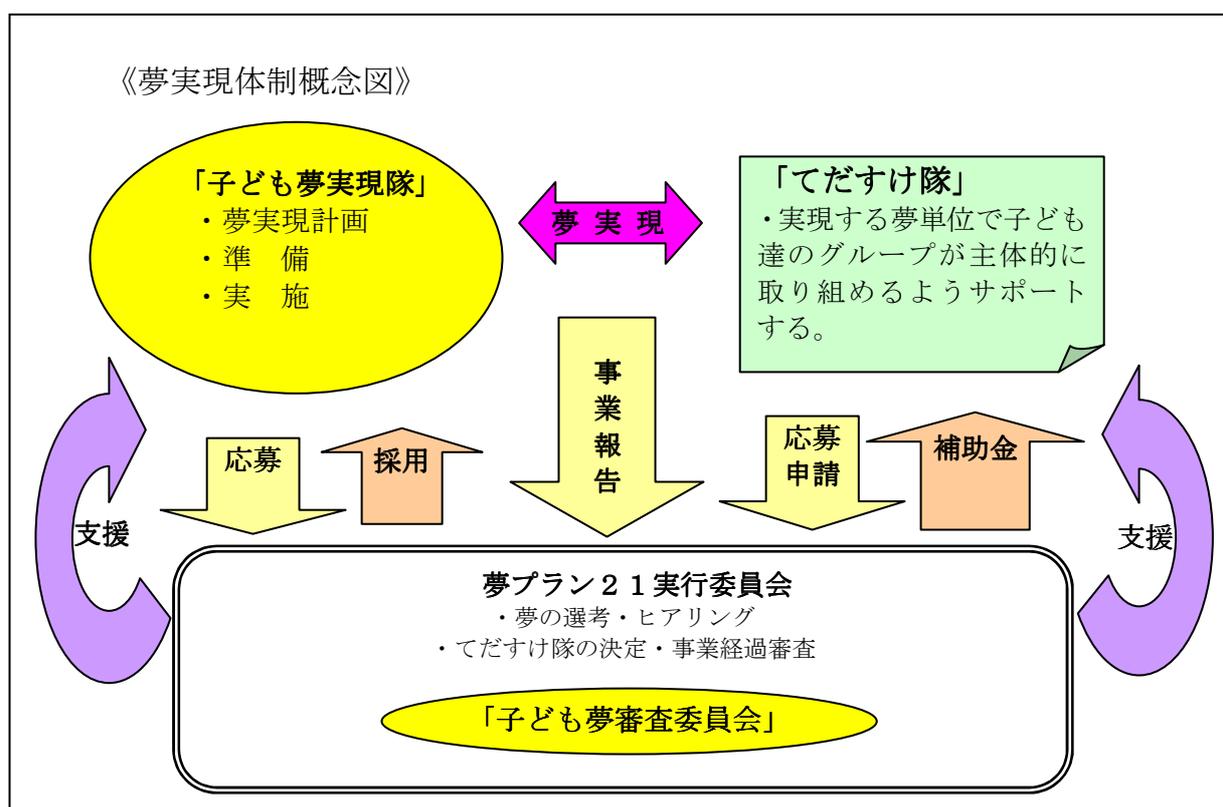
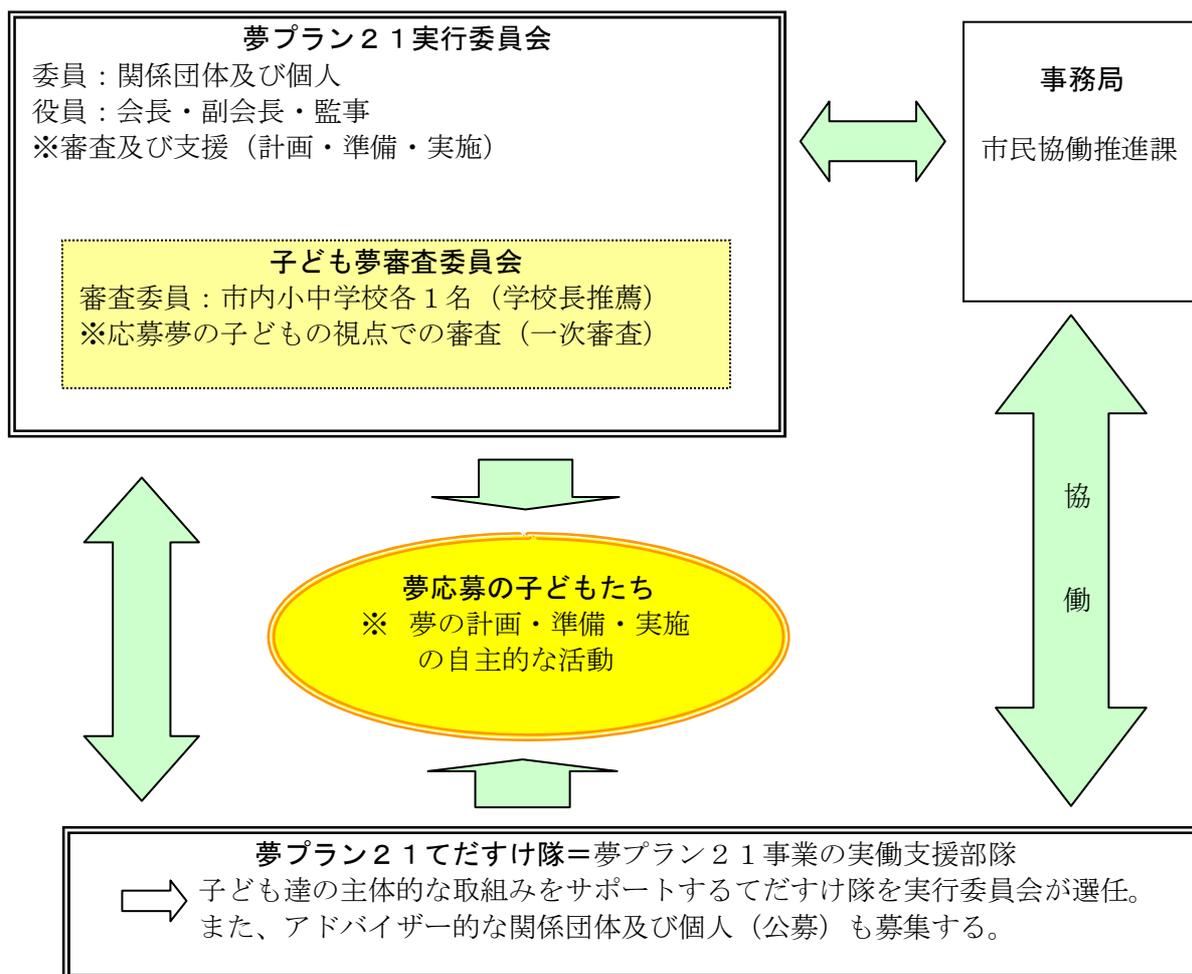
夢プラン 21 実行委員会

会長 小石 正明

資 料

1. 夢プラン21実行委員会概念図
2. 夢プラン21実行委員会委員名簿
3. 実績報告書（写真集）～鳥栖市の歌を作って、大勢に人たちと歌いたい～
4. 「虹の橋の向こうへ」歌詞

夢プラン21 実行委員会概念図 (23年度体制)



子どもの夢をかなえる 「夢プラン21」

夢プラン21 実行委員会委員名簿

| 区 分 | 所 属 及 び 役 職 | 氏 名 |
|------|-------------------|-----------|
| 関係団体 | 鳥栖市区長連合会会長 | 小 石 正 明 |
| | 鳥栖青年会議所副理事長 | 宮 原 孝 二 |
| | 鳥栖市子どもクラブ連絡協議会会長 | 中 村 圭 一 |
| | 鳥栖地区小中学校PTA連合会副会長 | 徳 淵 頼 秀 |
| | 鳥栖市校長会（田代小学校長） | 柴 田 昌 範 |
| | NPO法人市村自然塾九州塾母 | 楯 崎 タキコ |
| | 子育て支援総合コーディネーター | 吉 田 眞 由 美 |

* 「鳥栖市の歌製作・広報活動の様子」鳥栖中学校



* 「鳥栖市の歌プロモーションビデオ制作の様子」 弥生が丘小学校



* 「ハートライトフェスタ2011」の様子



虹の橋の向こうへ

作詞：鳥栖市内の小中学生（原案）
協力 ケイタク
作曲：ケイタク

虹の橋を渡り 君に会いに行こう あの道もこの川も あの頃のまんまだ
頬をかすめる風 僕を通り過ぎる ほろ苦い思い出も いつかは笑えるさ

願いをかけた流れ星 ひとつ 持って行くよ だからきっと 笑ってね

明日晴れるから 君の涙も みんな一人じゃない、一人じゃないから
くじけそうになった時 思い出して欲しい

夕暮れのスタジアム 声もかされるほどに 張り上げた大声は この街にとけていく
よりみちで見つけた 四葉のクローバー まっすぐ空を見上げ 未来に手を伸ばす

景色はいつも変わってく そっと 変わらないのは 胸の奥で 光ってる

いつか夢は叶う 前を向いていこう みんな一人じゃない、一人じゃないから
諦めないで その思い 走り出せばいい

(間奏)

君が笑ってる 笑ってるから 僕は強くなる 君の笑顔が
くじけそうになった時 背中を押してくれる

ララララ・・・

* 「ハートライトフェスタ2011」 ケイタク・ライブの様子



今回の夢プラン21では、鳥栖市の歌『虹の橋の向こうへ』というすばらしい歌が完成しました。

子どもたちの夢を叶えるために、快く協力をしてもらったケイタクのお二人に感謝します。

そして夢プランに参加・協力いただいた全ての皆さんに感謝すると共に、子どもたちの夢によって完成した歌が、永遠に歌い続けられることを願います。

平成24年3月

